

我々は地球の 大きな循環の 中にある

私たちの暮らしは、食料や水の供給、気候の安定など、自然から得られる恵みによって支えられています。これらの恵みは「生態系サービス」と呼ばれ、人間の福利に貢献しています。世界の総GDPの約半分に当たる44兆米ドル以上がこの「生態系サービス」に依存していると言われています。

供給サービス

食糧、淡水、原材料（燃料や木材、金属等）を供給する機能を有している。



私たちを支える

健全な循環

私たちの暮らしは、食料や水の供給、気候の安定など、自然から得られる恵みによって支えられている。

重なり合っている

環境危機

気候変動、生物多様性の損失、汚染といった環境危機は複合的に連関している。

森林火災の増加

気候変動等に伴う森林火災の増加は森林等が貯蔵する炭素を二酸化炭素等による放出を通じ、地球温暖化を悪化させる。



深刻な環境汚染

世界の排水の80%以上が未処理のまま環境中に放出されるとともに、湖、河川、海洋に堆積されるプラスチックの量は2019年から2060年までに3倍以上に増加する見込みである。

生物多様性の損失

生物多様性の損失は、気候変動や汚染を含む、相互に結びついた複数の地球規模の危機と相まって、人間の福利と地球上の生命を深刻かつ不可逆的に脅かしている。



調整サービス

表面温度の維持、自然災害の緩和、有害生物及び病気をコントロールする機能等を有している。



基盤サービス

土壌、酸素、栄養塩等を形成したり、供給したりする機能を有している。



環境問題と 経済・社会的問題 の同時解決

気候変動、生物多様性の損失、汚染という3つの世界的危機への対応に当たって、脱炭素、自然再興、循環経済等を統合的に実現する経済社会システムの構築が世界的に求められています。

森林や湿地を始めとする自然由来の緩和ポテンシャルは、パリ協定の2℃目標の達成のために2030年までに必要な二酸化炭素緩和策の約1/3のポテンシャルを有している。

